各 位

会 社 名 株式会社 ポプラ

代表者名 代表取締役社長 目黒 真司

(コード:7601、東証第1部)

問合せ先 執行役員経営企画室長 大竹 修

(TEL . 044 - 280 - 2813)

平成 23 年 2 月期第 3 四半期報告書の提出遅延および 当社株式の監理銘柄(確認中)指定の見込みに関するお知らせ

当社は、平成23年2月期第3四半期報告書について、金融商品取引法に基づく法定提出期限であります平成23年1月14日までに提出できる見込みがありませんので、下記のとおりお知らせいたします。

1.提出が遅延するに至った経緯

当社の 100%子会社である㈱キリン堂薬局への内部調査において、不適切な棚卸資産の計上が発覚いたしました。現在、発生の経緯および内容について調査中でございます。なお、今のところ判明している影響額は、約3,000万円と見込まれます。つきましては、詳細が解明されるまで、当社会計監査人による四半期レビュー報告書が作成出来ないため、金融商品取引法に定める提出期限(平成23年1月14日)までに当期第3四半期報告書を提出することが困難な見込みとなりました。

2. 監理銘柄(確認中)への指定について

東京証券取引所の有価証券上場規程施行規則第605条第1項第13号aにより、金融商品取引法に定める提出期限(平成23年1月14日)までに四半期報告書を提出できる見込みがない旨を開示した場合は、当該銘柄を監理銘柄(確認中)に指定することとされております。よって当社株式は、東京証券取引所より、投資家の皆様の注意を喚起するため、平成23年1月14日付にて監理銘柄(確認中)に指定される見込みであります。

3.今後の見通し

当期第3四半期報告書につきましては、上記の取引の内容等が解明出来次第、平成23年1月28日までに 提出する予定であります。また、過年度の連結決算短信および有価証券報告書ならびに四半期報告書への影響額については、現在調査中でございますが、詳細解明後速やかに訂正の予定であります。

株主、投資家および取引先の皆様ならびに市場関係者の皆様をはじめ、ステークホルダーの皆様には大変なご迷惑をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。

以上